

# 平成 26 年度

## 「要約筆記啓発講座」(全 9 回)を 実施しました!

平成 26 年 9 月～11 月、聴覚障害者のためのコミュニケーション保障の手段の一つの方法である「要約筆記」について広く町民の方に知って頂くと共に、聴覚障害者の社会参加を支援する要約筆記ボランティアの養成を図ることを目的として実施しました。

参加者は、難聴の方、既にボランティア活動を通じて難聴の方と関わりのある方、要約筆記に関心のある方、家族に難聴の方がおられるなど様々でした。1・2 回目では、聞こえの仕組みや難聴者と話すときのポイント、簡単な手話、難聴者の体験談、福祉制度等について学び、3 回目からは、要約筆記の基礎知識・パソコン要約筆記について学びました。

※今回は、聴覚障害の方も参加しやすいよう、要約筆記と磁器誘導ループを設置しました。

### 参加者より

- ・聴覚障害者のご不便やご苦労は想像していましたが想像以上のことも知り、少しでも役に立てればと思います。
- ・高齢の家族がいるので、補聴器や筆談の話はとても参考になりました。
- ・いつも要約筆記を利用しており、要約筆記の三原則・文字を簡単にして正確に伝える等、皆様の努力に感謝しています。
- ・難しいこともありますが、頑張っていきたいです。



聴覚障害について



難聴者の体験談



簡単な手話



福祉制度について  
(福祉課職員)



要約筆記について



筆談実習

(要約筆記ボランティアゆきんこ)

要約筆記の様子  
(要約筆記ボランティアゆきんこ)

### パソコン要約筆記について



内容を要約してパソコンに入力して、スクリーンに映し出します。



本講座は、地域のみなさまからの「社協会費」の一部を活用し、実施しています。